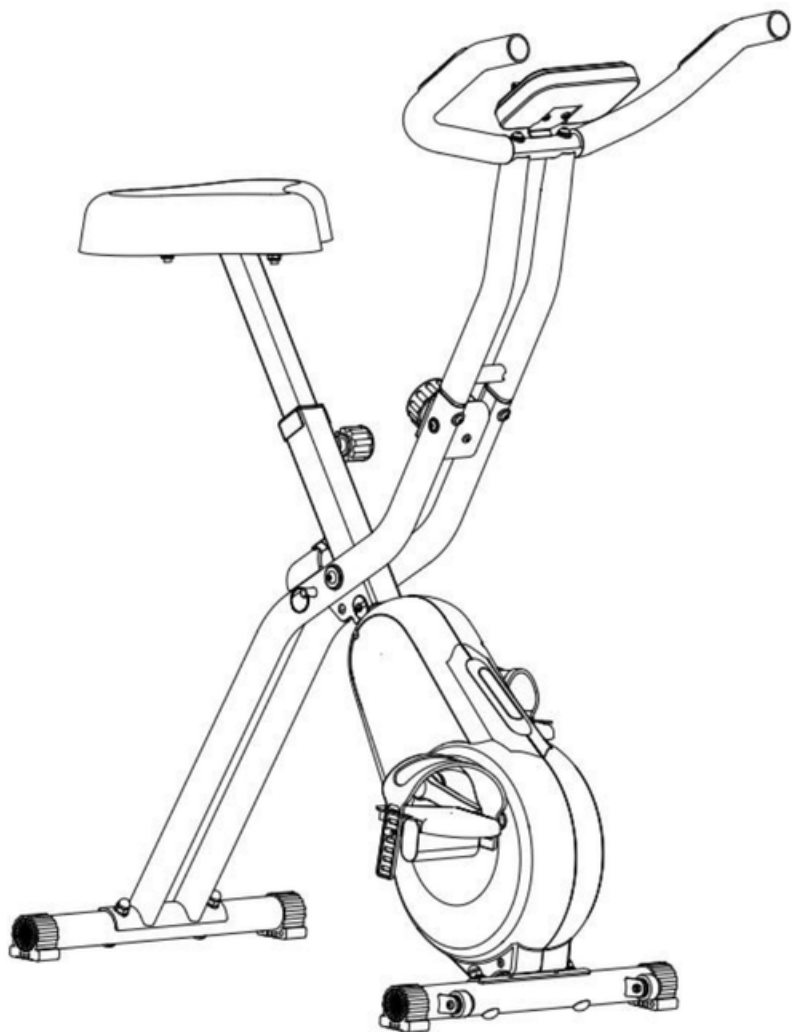




フィットネスバイク Neo

組立て動画



Ⅰ 安全にご使用いただくために

この取扱説明書は大切に保管してください。

この度は「フィットネスバイク Neo」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

警告

1. 取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分に理解された上でご使用ください。安全にご使用いただくために、本製品を組立てる際は取扱説明書に沿って組立て、本書に記載されている内容を守り、自己責任のもとでトレーニングを行ってください。本書記載の項目および注意事項を厳守されずにご使用されて生じた、いかなる事故につきましても、弊社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
2. 安全のため、定期的に本製品の点検を行い、摩耗や損傷がないかご確認ください。
3. 安全のため、取扱説明書の指示内容を守ってご使用ください。本製品の組立て時および点検時に、部品に異常が見つかった場合や、ご使用中に製品から異音が聞こえたら、直ちに使用を中断してください。これら異常について修理、改善されるまではご使用をお控えください。

安全上の注意事項

1. 本製品をご使用になる前に、次に該当する場合は、使用前に必ず医師にご相談ください。医師の治療を受けている方 / 安全な使用に支障をきたす可能性のある方 / 心拍数、血圧、コレステロール値に影響する投薬を受けている方 / 健康状態に異常を感じている方
2. 次のような症状が出た場合は、運動を中止し、医師にご相談ください。体の痛み / 胸部の圧迫感 / 動悸 / 息切れ / めまい / 吐き気 / 小さなお子様やペットのいる場所でのトレーニングはお避けください。
3. 製品の仕様を理解した上で安全にご使用いただけない場合、事故や怪我を引き起こす可能性があるため、16歳未満の方は本製品の使用をお控えください。
4. 本製品の使用は健康な方を対象としています。治療目的としてのご使用には適しません。
5. 本製品の耐荷重は**最大120kg**です。
6. 本製品の連続使用時間は**最大100分**です。100分を経過した場合は、使用と同程度の時間、製品を使用せずクールダウンの時間を設けてください。長時間の使用は製品の故障や劣化の原因となる可能性があります。

組立て前の注意事項

1. 組立ての際は十分な場所を確保し、製品本体から少なくとも50cmの可動域が確保できる、水平な床の上に置くようにしてください。床の凹みや傷を防止するため、組み立て時は床へマットなどを敷き、その上で作業してください。
2. 本製品の組立てや持ち運びの際に、製品に手や指を挟まないようご注意ください。
3. 本製品を持ち上げたり移動させたりする場合は、腰痛を引き起こす原因となる場合があるため、腰に負担がかからないよう重量物を取り扱う際の適切な姿勢や動作をしてください。
4. ご自分で分解、修理、改造を行わないでください。付属部品を外した状態でのご使用も、重大な事故の発生に繋がる恐れがありますのでおやめください。

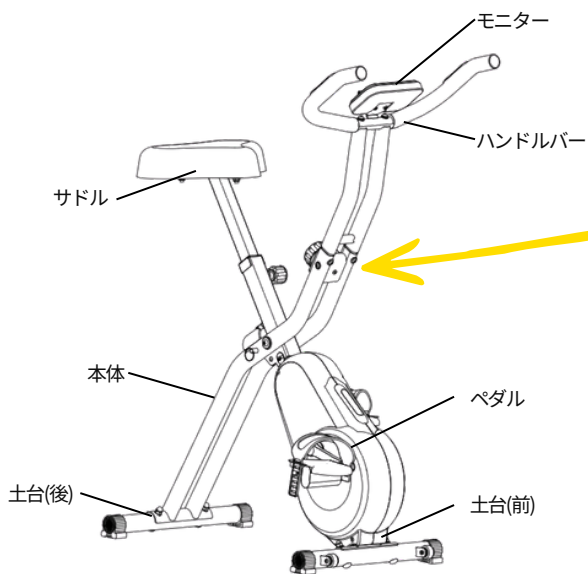
ご使用前に必ずご確認ください

ご使用いただく前に、ガタつき、グラつき、軋み音がないかどうか必ず確認してください。不具合がある場合は、以下をご確認ください。

- ・ いずれかのボルトやナットが緩んでいる場合があります。付属の工具を使用し、締め直してください。
- ・ **調節ノブが調節穴に噛み合っているか確認し、緩んでいる場合は時計回りに回して固定してください。**
- ・ 各土台の左右に付属しているカバーをご確認ください。取り付けが緩んでいる場合、グラつきや不安定感などの原因となります。

■ 製品仕様について

サドルの高さ調節	7段階	耐荷重	最大120kg
負荷調節	16段階	連続使用時間	最大100分
製品重量	約14kg		



負荷調節ノブを回して負荷を16段階に調節できます。
ご自身の体力に合わせて負荷を調節してください。

■ お手入れ方法

- 汚れや汗は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。落ちにくい場合は、中性洗剤を薄めて拭き取ってください。
- 汗や水分が付着したまま放置すると、錆・劣化・臭いの原因となります。必ず乾いた布で拭き取ってください。

I 梱包部品一覧表

1. 梱包を開けましたら、組立てを行う前に、各部品が揃っているかご確認ください。
2. 不足している部品がある場合は、お手数ですがSTEADYカスタマーサポートまでご連絡ください。
その際、下記部品名称をお知らせください（連絡先：P19）。
3. 不足している部品がある場合は、部品全てが揃うまでご使用をお控えください。
4. 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1. 本体 	2. 土台（後） 	3. 土台（前） 	4. 土台用ボルト×4  ※
	5. 土台用ワッシャー×4  ※	6. 土台用ナット×4  ※	7. サドル 
8. サドル用ワッシャー×3  ※	9. サドル用ナット×3  ※	10. サドルポスト 	11. 調節ノブ 
12. 上部フレーム 	13. 上部フレーム用ボルト×4  ※	14. 上部フレーム用ワッシャー×4  ※	15. 上部フレーム用湾曲ワッシャー×2  ※
16. 上部フレーム用平ワッシャー×2  ※	17. ハンドルバー用ボルト×2  ※	18. ハンドルバー用湾曲ワッシャー×2  ※	19. ハンドルバー用ワッシャー×2  ※
20. ハンドルバー 	21. モニター 	22. モニター用ボルト×2  ※	23. 電池×2 
24. ペダル（右・左） 	25. ペダル用ナット×2  ※	26. 六角レンチ 	27. スパナ（13mm、15mm） 
28. ペダル用スパナ 	29. 固定ピン 	「※」はお届け時に部品に付属しています。	

I 組立て手順

YouTubeに組み立て動画をご用意しています。QRコードを読み取るか、YouTubeで検索してご確認ください。



YouTube

STEADY フィットネスバイク Neo 組立て動画



組立て前にご確認ください

1. 床材の凹みや傷を防止するため、組立て時は床へマットなどを敷き、その上で作業してください。組立て後は水平で安定した床面の上に設置し、毛足の長いカーペットや不均一な表面に置かないでください。
2. ご使用前には毎回、各部品が緩みがなく固定されているか必ずご確認ください。緩みがあると、ガタつきやグラツキの原因となる場合があります。
3. 本製品では一部に樹脂ナットを使用します。どの工程でも樹脂部分を外側にして挿し込み、樹脂が貫通するまで固定してください。



土台を取り付けます

部品リスト

※はあらかじめ部品に取り付けられています。

1. 本体



(A)

2. 土台 (後)



(B)

3. 土台 (前)



(C)

4. 土台用ボルト



(D)

※

5. 土台用ワッシャー



(E)

※

6. 土台用ナット



(F)

※

27. スパナ
(13mm、15mm)

(G)

1

(B) 土台 (後)、(C) 土台 (前) のそれぞれに付属している、(D) 土台用ボルト、(E) 土台用ワッシャー、(F) 土台用ナットを取り外します。

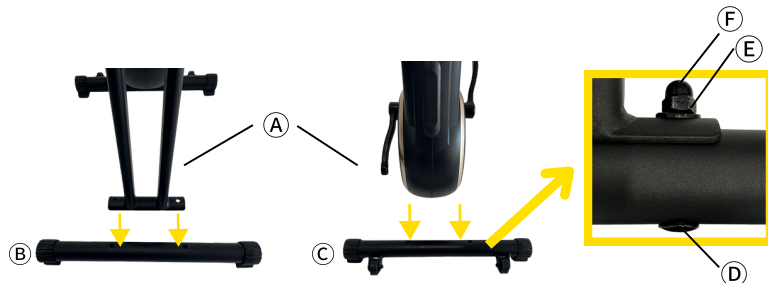


2

(A) 本体の取り付け穴と (B) 土台 (後)、(C) 土台 (前) の向きを確認します。

3

それぞれの土台に (D) 土台用ボルトを通します。土台を (A) 本体の取り付け穴に通し、上から (E) 土台用ワッシャー、(F) 土台用ナットの順に接続し、(G) スパナ(13mm)で固定します。



⚠ (F) 土台用ナットは浮きなくなる状態までしっかりと固定してください。各部品が緩んでいる場合、異音やガタつきの原因となる可能性があります。

⚠ グラつきや不安定感などがある場合、各土台の左右に付属しているカバーを確認してください。取り付けが緩んでいる場合、しっかりと取り付け直してください。

サドルを取り付けます

部品リスト

※はあらかじめ部品に取り付けられています。

7.サドル

(A)



8.サドル用ワッシャー

(B)



9. サドル用ナット

(C)



※

10. サドルポスト

(D)



11.調節ノブ

(E)

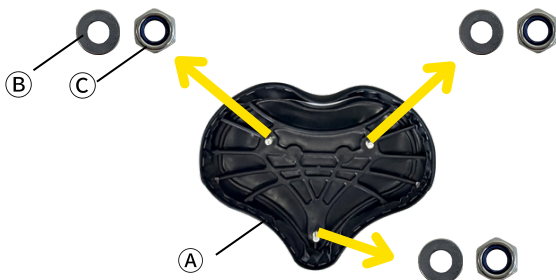
27. スパナ
(13mm、15mm)

(F)



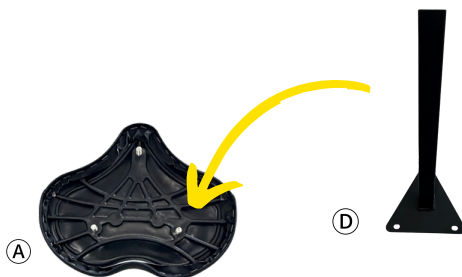
1

(A) サドルに付属している (B) サドル用ワッシャー、(C) サドル用ナットを取り外します。



2

(A) サドル裏と (D) サドルポストの取り付け穴を合わせます。

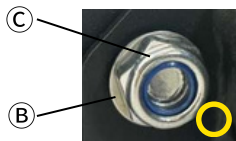


3

②に(B) サドル用ワッシャー、(C) サドル用ナットの順に接続し、(F) スパナ (13mm) で固定します。



⚠ (C) サドル用ナットは、樹脂部分を外側にして挿し込み、樹脂が貫通するまで固定してください。



⚠ (A) サドルがガタつく場合、(C) サドル用ナットの固定が不十分か、(E) 調節ノブが緩んでいる場合があります。

4

本体に (E) 調節ノブを接続し、仮留めします。(E) 調節ノブを引っ張りながら本体に③を挿し込み、(E) 調節ノブを回して固定します。



サドルの高さ調節方法 (7段階)

(E) 調節ノブを引き、本体に空いた穴の位置に合わせて (A) サドルの高さを上下に動かします。
 (A) サドルに座り、足を乗せたペダルが一番下にあるとき、膝が完全に伸び切る手前の状態が適切な高さになります。高さ調節後、(E) 調節ノブを回して固定します。

本体に上部フレームを取り付けます

部品リスト

※はあらかじめ部品に取り付けられています。

12. 上部フレーム

13. 上部フレーム用
ボルト14. 上部フレーム用
ワッシャー15. 上部フレーム用
湾曲ワッシャー16. 上部フレーム用
平ワッシャー

26. 六角レンチ



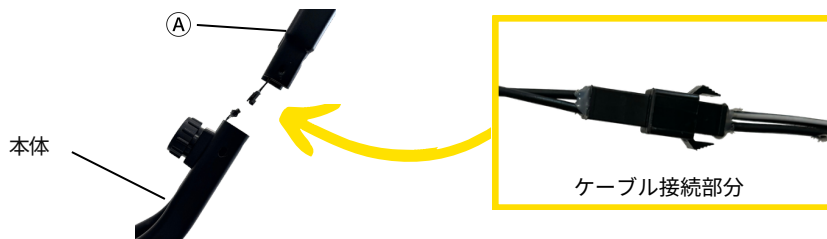
1

① ① 上部フレームに付属している、② 上部フレーム用ボルト、③ 上部フレーム用ワッシャー、④ 上部フレーム用湾曲ワッシャー、⑤ 上部フレーム用平ワッシャーを、⑥ 六角レンチを使用し取り外します。



2

② ② 本体の上部と① 上部フレームの下部から出ているケーブルをそれぞれ引っ張り出します。絡まりがないか確認し、カチッと音がするまで挿し込み接続します。

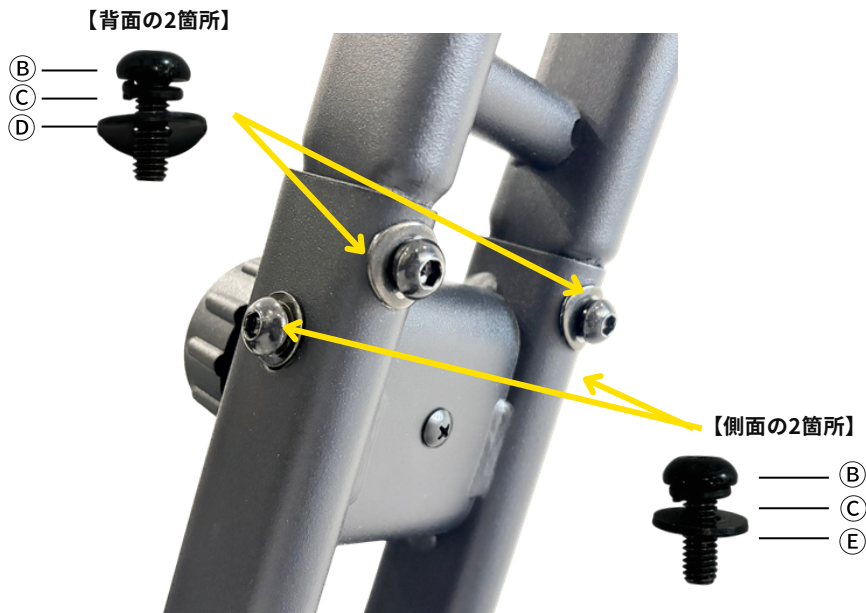


⚠ ケーブルが見当たらない場合、本体や① 上部フレームの内部に入り込んでいる可能性があります。菜箸などを使用し、ケーブル同士が接続できる長さまで引っ張り出してください。

本体に ④ 上部フレームを挿し込みます。

背面の2箇所には ④上部フレーム用湾曲ワッシャー、③上部フレーム用ワッシャー、
② 上部フレーム用ボルトの順で取り付けます。

取り付け穴のうち側面の2箇所には ⑤上部フレーム用平ワッシャー、③ 上部フレーム用
ワッシャー、② 上部フレーム用ボルトの順で取り付けます。それぞれ ⑥ 六角レンチを
使用し固定します。



⚠ 背面と側面で取り付けるワッシャーの種類が異なります。背面には④ 上部フレーム用湾曲ワッシャーを使用し、側面には⑤ 上部フレーム用平ワッシャーを使用します。

STEP 04

ハンドルバーを取り付けます

部品リスト

※はあらかじめ部品に取り付けられています。

17. ハンドルバー用ボルト

(A)



18. ハンドルバー用
湾曲ワッシャー

(B)



※

19. ハンドルバー用ワッシャー

(C)



※

20. ハンドルバー

(D)



26. 六角レンチ

(E)



1

上部フレームに付属している、(A)ハンドルバー用ボルト、(B)ハンドルバー用湾曲ワッシャー、(C)ハンドルバー用ワッシャーを取り外します。

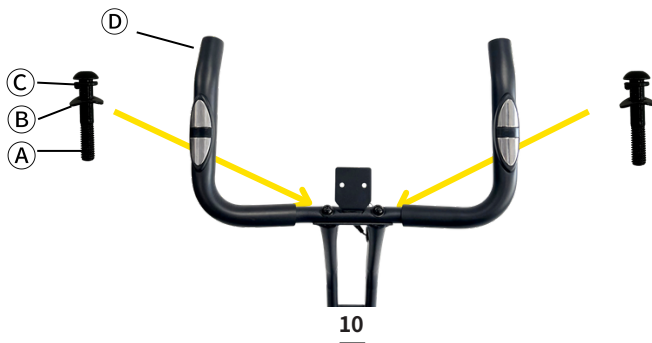


2

部品を取り外した後の上部フレームの取り付け穴に、(D)ハンドルバーを合わせます。

3

取り付け穴に (B)ハンドルバー用湾曲ワッシャー、(C)ハンドルバー用ワッシャー、(A)ハンドルバー用ボルトの順に重ね、(E)六角レンチを使用し固定します。



STEP

05

モニターを取り付けます

部品リスト

※はあらかじめ部品に取り付けられています。

21. モニター

A



22. モニター用ボルト

B



※

23. 電池

C



26. 六角レンチ

D

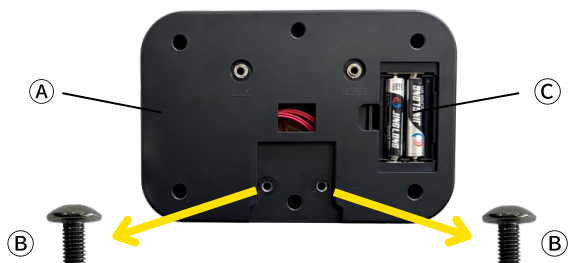


1

A モニター裏面の電池蓋を外し C 電池（単4電池2本）を入れます。

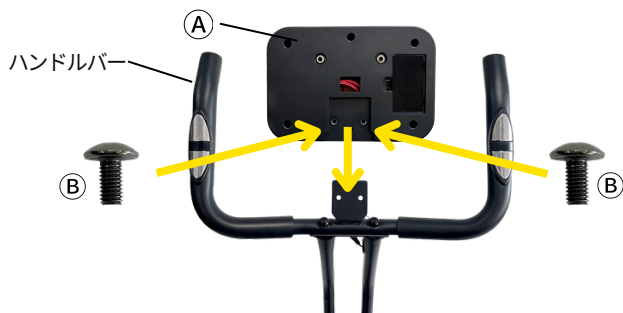
2

A モニター裏面に付属している B モニター用ボルトを取り外します。

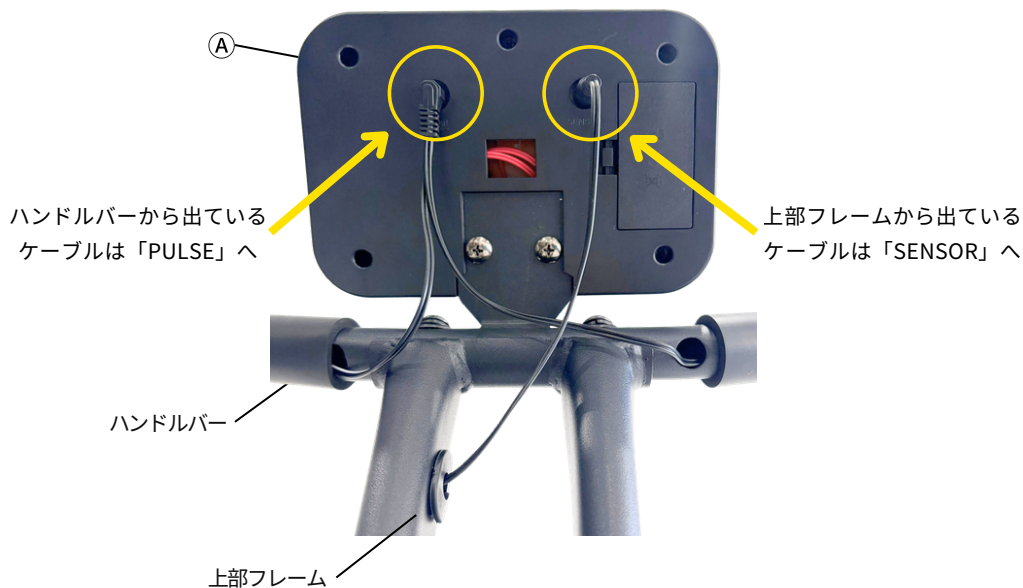


3

ハンドルバーに A モニターを挿し込みます。裏側から B モニター用ボルトを接続し、D 六角レンチのドライバー側を使用し固定します。



④ モニター裏面にケーブルを接続します。ハンドルバーから出ているケーブルは「PULSE」へ、上部フレームから出ているケーブルは「SENSOR」に挿し込みます。接続後に**ケーブルが長く余る場合は**、ハンドルバーと上部フレームそれぞれの内側に入れ込んで収納してください。



⚠ ケーブルが正しく挿し込まれていない場合、④ モニターの表示不良の原因となります。

STEP

06

ペダルを取り付けます

部品リスト

※はあらかじめ部品に取り付けられています。

7. ペダル (右・左)



25. ペダル用ナット

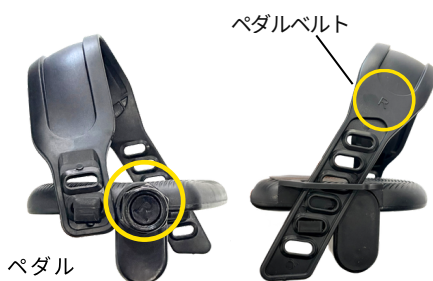
27. スパナ
(13mm、15mm)

28. ペダル用スパナ



1

本体、① ペダル、ペダルベルトには 右「R」左「L」の表記があります。取り付け前にそれぞれ確認してください。



2

ペダルベルトを ① ペダルのフックから外し、足の幅に合わせて調節します。取り付ける際はペダルベルトの穴をフックに下から引っ掛け、上に強く引き上げて取り付けます。ペダルベルトの内側と外側のいずれも同様に付けます。



【ペダルベルトを外す】

下から引っ掛け上に強く引き上げる



【取り付ける】

3

① ペダルに付属している② ペダル用ナットを、回転方向を確認してから回して取り外します。



⚠ ペダル用ナットをペダルから取り外す際は、必ずラベルに記載の回転方向を確認してください。

「右側＝時計回り」「左側＝反時計回り」で緩みます。逆方向に回すとさらに固着し、取り外せなくなります。

4

右の① ペダルを取り付けます。本体に① ペダル「R」を挿し込み、③ スパナ(15mm)を使用し時計回りに回します。② ペダル用ナットを接続し、④ ペダル用スパナを使用し反時計回りに回して固定します。

左の① ペダルを取り付ける際は、① ペダル「L」は反時計回りに、② ペダル用ナットは時計回りに回して固定します。



⚠ ① ペダルは地面と平行の状態では挿し込んでください。平行でない場合、クランク部分が摩耗し、① ペダルの抜け落ち、連結不良、異音の原因となります。

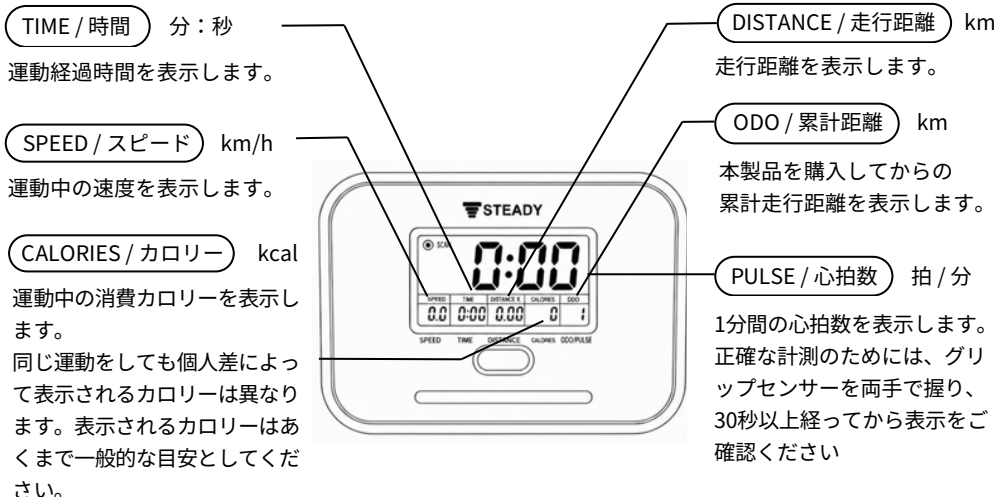
⚠ ① ペダルは回転しなくなるまで十分に固定してください。緩みがあるとガタつき、異音が発生する原因となります。

⚠ ① ペダルは長時間の使用や強い踏み込みによって緩む場合があります。ご使用前に緩みが無いか確認し、定期的に締め直してください。

モニターの操作方法

- 単4電池を2本使用します。モニター裏面の電池蓋を開けて電池を入れてください。
- モニターに小傷が見られる場合、お届け時にモニターに貼られている保護シールが傷ついている場合があります。剥がしてからご使用ください。

表示と機能



使用開始と停止方法

- ボタンを押す、または運動を始めると自動的に表示を開始します。
- ボタンの操作やペダルの回転がない状態が約4分続くと、表示は自動でOFFになります。ボタンを操作し手動でOFFにすることはできません。

画面の表示

- ボタンを短押しすると、メイン表示を手動で切り替えられます。
「SCAN」が表示されている間は、表示項目が自動で切り替わります。(各項目約6秒表示)
【表示の切り替え順】TIME → DISTANCE → CALORIES → ODO → PULSE → SPEED
- 消費カロリーは「1km=約23kcal」を基準に算出しています。個人差があるため、表示値は目安としてご利用ください。
- 心拍数をより正確に測定するため、ハンドルバーに付属しているグリップセンサーを両手で握り、30秒以上経ってから表示をご確認ください。
- それぞれの項目で表示される数値はあくまで目安となります。実際の数値と差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

リセット方法

ボタンを約2秒長押しするか、または電池交換を行うと、すべての項目がリセットされます。

Ⅰ 収納方法

本体を折りたたみ、固定ピンを穴に挿し込みます。固定ピンを挿し込む前に、本体の穴が反対側までまっすぐ貫通する位置になるよう、穴の位置を確実に合わせてください。



Ⅰ 移動方法

- ハンドルの先端を握り、本体を床に向かって押し下げます。土台（前）のキャスターが床に接触している状態で製品を移動します。
- 柔らかい素材のキャスターを使用していますが、床の素材によっては傷がつく可能性があります。
床を保護するため、必ずマットなどを敷いてご使用ください。

I よくあるご質問・トラブルシューティング

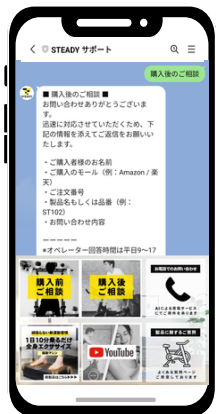
部品が見つからない	一部部品はお届け時にあらかじめ部品に付属しています（参考 P3）。
部品同士が連結できない	組立て後の安定性とグラつきを防ぐための設計により、一部の部品において連結しにくい場合があります。組立てが難しいと感じられた場合はSTEADYカスタマーサポートへご連絡ください。スムーズな組立て方法をご案内させていただきます（参考：P19）。
サドルに凹みがついている	サドルは柔らかい素材を使用しているため、配送中に凹みや皺がつくことがあります。時間の経過とともに解消されますので、ご安心の上、ご使用ください。
ペダルの取り付けができない	以下をご参考ください（参考：P14）。 - ペダル用ナットをペダルから取り外す際は、必ずラベルに記載の回転方向を確認してください。「右側＝時計回り」「左側＝反時計回り」で緩みます。逆方向に回すとさらに固着し、取り外せなくなります。 - ペダルは地面と平行となる状態にして取り付けてください。平行でない場合、クランク部分が摩耗し、ペダルの抜け落ち、連結不良、異音の原因となります。 - 付属のスパナを使用し、右ペダルは時計回りに、左ペダルは反時計回りに回して固定してください。ペダルと本体それぞれに、矢印でスパナを回す向きが記載されています。
ペダルがスムーズに回らない	ペダルを逆方向に回転させ、再度走行してください。内部のベルト部分のズレが原因の場合、逆方向に回転することで補正されます。
モニターの不良	以下をお試しください。 - 本体上部から伸びるケーブルと、上部フレームのケーブルが確実に接続できているかご確認ください（参考：P8）。 - 各ケーブルがモニター裏面に正しく接続できているかご確認ください（参考：P12）。 - モニターの電池交換をお試しください（参考：P15）。

モニターに表示される数値が 不正確	本製品は医療機器ではないため、実際の数値とモニターの数値とで差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。
モニターの小傷	お届け時にモニターに貼られている保護シールが傷ついている場合があります。剥がしてからご使用ください（参考：P15）。
異音がする	製品が起動している間は、構造上 動作音が発生します。不具合ではありません。明らかに不具合と思われるような異音が発生している場合は、STEADYカスタマーサポートまでお問い合わせください（参考：P19）。
グラつく、ガタつく 不安定に感じる 軋み音がする	本製品の設置場所をご確認ください。水平で安定した床面の上に設置し、毛足の長いカーペットや不均一な表面に置かないでください。
	使用により各部品が緩む場合があります。付属の工具を使用しきつく締め直してください。 ● 土台のボルトとナット、各土台の左右に付属しているカバー（参考：P5） ● サドル裏のナット、高さ調節ノブ（参考：P7） ● 上部フレームのボルト（参考：P9） ● ハンドルバーのボルト（参考：P10） ● ペダル（参考：P14）
開封直後から製品に傷がついている	一部製品において、使用上問題がない程度の傷や塗装剥がれが見られることがあります。不良品ではありませんので、返品 / 交換の対象外となります。あらかじめご了承ください。
子供が使用したい	製品の仕様を理解した上で安全にご使用いただけない場合、事故や怪我を引き起こす可能性があります。16歳未満の方は本製品の使用をお控えください。
電話で問い合わせしたい	050-5369-0949までおかけください。受付時間は平日9:00-17:00となります（参考：P19）。

Ⅰ カスタマーサポートへ連絡したい場合

ご不明点やご質問がございましたら、いつでもSTEADYカスタマーサポートまでご連絡ください。

LINEでのお問い合わせ



”購入後ご相談”をタップし、
お問い合わせ内容を入力してください。



お問い合わせフォームでのメール送信

お名前（フルネーム）*

山田 太郎

メールアドレス*

sample@email.com

購入した店舗*

お問い合わせ内容

お問い合わせの内容

送信

お名前、メールアドレス等をご入力の上、
送信ボタンをクリックしてください。



STEADYカスタマーサポート連絡先 & 営業時間

受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝日・お盆・年末年始を除く）
050-5369-0949 / support@steadyjapan.zendesk.com

※金曜17:00以降ならびに土日祝日に頂いたお問い合わせは、休業日明けの翌営業日より順次ご返信いたします。回答までお時間を頂戴いたしますが、あらかじめご了承ください。

Ⅰ アフターサービス

保証期間

- ご購入日より365日間となります。公式LINEからご注文番号のご登録でよりスピーディーなサポートが可能です。
- 保証期間内に取扱説明書に従ってご使用になっていた場合、保証適用外の事項に該当しない場合は無償交換が可能です。
- 保証期間が過ぎた場合は、仕入れが可能な部品に限り有償にて部品交換させていただきます。

LINE公式アカウントに
友だち登録すると

\\安心の1年保証!\\



保証適用外の事項

- 取扱説明書に記載されている組立て方法、使用方法、保管方法、取り扱い方法以外のご使用により不具合や事故が発生した場合
- 仕様の範囲内と判断された場合（駆動音、製造過程で生じる気泡、折れ、細かな汚れ、輸送中の小傷や擦れなど）
- 輸送中に外箱や梱包材が破損した場合でも、製品に不具合が生じていない場合
- 中古品のご購入や公式サイト/公式販売モール以外でご購入した場合（有償での対応は可能）
- ご自身での修理や改造などが見受けられる場合
- 地震、火災、台風、落雷などの天災、薬品、酒、水、石、塩分など、外から受ける要因による不具合や事故が発生した場合
- 未開封、未使用に関わらず保証期間を過ぎた場合

STEADYカスタマーサポートへのお問い合わせ方法

- 不具合が疑われる場合や交換をご希望の場合はSTEADYカスタマーサポートまでお問い合わせください（参考：P19）。
- お問い合わせの際には、不具合が疑われる箇所の画像もしくは動画を添付してください。

注意事項

- 製品の不具合などによりお客様に生じた機会損失や金銭的損害については弊社では責任を負いかねます。
- 保証期間内の製品で不具合と判断した場合は、基本的に部品交換の対応を取らせていただきます。出張サービスや業者手配による設置、組立て、解体、梱包、修理等は原則対応しておりません。

こんにちは。STEADYカスタマーサポートです。
お客様の声と元に、みなさまの笑顔に
なれるよう努めることが私たちの使命です。
これからも一緒に歩んでいけるように。
“STEADY応援係サポーター” 小島 一生

